

姿見の池園地を歩こう

9月下旬から6月上旬まで、一年の3分の2の期間は雪におおわれています。白煙を上げ続ける噴気口を眺めながら、かつての噴気口である姿見の池や夫婦池そして一面に広がるお花畑、更には9月初旬に見頃を迎える日本一早い紅葉も楽しむことができます。

大雪山・旭岳のなりたち

- 1) 約15万年前に成層火山がありました。
- 2) 約15～3万年前に大爆発を起こし、現在のお鉢平カルデラが誕生し、2万年前～数千年前にカルデラ湖の崩壊と旭岳の誕生。
- 3) 約2000～3000年前に旭岳西側斜面の水蒸気爆発により、地獄谷が形成。
- 4) 現在の旭岳の形になる。(最も新しい噴火は250年前と言われています)

裾合平・中岳温泉へ

約3時間30分・約4km



●ギンザンマシコ(雄)
全長22cm。日本ではここだけで営巣が確認されています。雄は赤く、雌は黄色。

注意 散策コースは急な階段があり、起伏の激しいコースになっています。ご自身の体力に合わせて無理のない散策心がけましょう。裾合平方面と旭岳温泉への分岐点では道を間違えやすいので注意しましょう。

山の自然を守るためのマナーがあります

- 【ゴミの持ち帰り】散策路内にゴミを捨てたり、落とさないよう気をつけ、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- 【高山植物の保護】高山帯の植物は踏みつけなどに弱く、傷つくと回復するまでに何年も長い時間が必要です。高山植物の保護のために登山道や野営指定地以外への立ち入りはやめましょう。
- 【野生動物への餌やり禁止】野生動物に餌を与える行為は生態系に悪影響を及ぼす恐れがあるため、餌は与えないでください。またペットの連れ込みも自粛しましょう。
- 【登山用ストックには保護キャップを!】鋭い先端のストックによる自然へのダメージが問題視されています。ストック使用の際は先端部に保護キャップを着けましょう。
- 【園地内にトイレはありません】環境への悪影響や水質汚染を防止するために、携帯トイレを使用することを心がけましょう。使用後の排泄物や紙類などは必ず持ち帰りましょう。



旭岳【2,291m】
北海道最高峰

大自然に学び、自然資源を次世代に伝える

大雪山エコツーリズム



大雪山は北海道で一番高いところだよ。そんな大雪山からの恵みを探してみよう!

旭岳
至旭岳山頂

姿見の池園地にはエゾリスも姿を現すよ

至裾合平・中岳温泉方面

秋の木の実は野生動物たちの貴重な食料

きれいな花をつけていた植物も、秋(8月下旬～9月中旬)になるとかわいい実実をつけます。これは高山帯の動物たちにとっての貴重な食料となります。だから絶対に取らないでね。

- ガンコウラン(カンコウラン科) 黒く熟す。越冬のために葉が赤くなる。雪解け後に花をすぐ咲かせる。
- コケモモ(ツツジ科) 赤く熟す。果実を付けたまま冬を越すことも。
- クロウソコ(ツツジ科) 青黒く熟す。クロメノキとの違いは、果実の先端が浅くぼんぼんしていること。
- シラタマノキ(ツツジ科) 白く熟す。湿布のようなツツとした匂いがする。

山のすそ野には雄大な森林が広がっているよ

至東川・旭川方面

旭岳温泉周辺のたくむの草の花にまきまき

旭岳温泉

至東川・旭川方面

水の恵みで...

大雪山の地下水を使い、お米や農産物、卵、野菜、豆腐などが作られています。普段食卓で口にしてるのは全て自然の恵み(水)で育てられています。

水は、大切に使いましょう!
もし水がなかったら入浴、洗濯、掃除はおろか、食事すらできなくなります。あたりまえと思わず大切にしましょうね。

東川町は地下水のまち

東川町には上水道がなく地下水を使用しています。この地下水は雪解け水が長い年月をかけて浸透したものです。旭岳温泉と天人峡温泉の分岐点にある“大雪旭岳湧水”は「平成の名水百選」に選ばれています。

大雪山国立公園

大雪山国立公園は日本最大の国立公園です。北海道の最高峰「旭岳(2,291m)」を主峰とし、面積は約23万haにも及び実に雄大です。標高は2,000m前後ですが緯度が高いため、本州の3,000m級の高山環境を持ち、氷河期の生き残りといわれるナキウサギも生息しています。また、山麓には豊富な温泉が湧き出ている、旭岳、天人峡、白金、十勝岳、吹上、層雲峡、糠平などの温泉地は自然体験や観光の拠点となっています。

エコツーリズムとは

エコツーリズムとは、地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を訪れる方に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組みです。訪れる方に地域の資源を伝えることによって、地域の住民も自分たちの自然の価値を再認識し、地域の観光のオリジナリティが高まり、活性化させるだけでなく、地域のこのような一連の取り組みによって地域社会そのものが活性化されていくと考えられます。

地域で取り組む保全活動

大雪山では入山前のマナー啓発、登山道の修復や高山植物保護のための登山道整備、外来種の防除作業など、自然資源の利用と保全について様々な取り組みが行われています。

作成の経緯
本紙はエコツーリズム推進のため、地域の山岳自然ガイド、NPO、旭岳・天人峡温泉の関係者や行政機関などが集まり、自然資源の価値をとりまとめたものです。これを基に、滞在型利用の推進やガイドを利用する仕組みの発展、ひいては自然環境の保全につながることを期待しています。また、今後地域で必要となるガイドブック等の作成のきっかけになればと考えています。

環境省エコツーリズム支援事業
フィールドプログラム用テキスト

大雪山の自然巡り



環境省北海道地方環境事務所
本紙はエコツーリズム推進のため、地域の自然資源をまとめたものです。実際に現場を歩く際はガイドなどと一緒に歩くことをお勧めします。



*登山の所要時間と距離はあくまでも目安です。登山される方は登山地図をご確認ください。

*登山の所要時間と距離はあくまでも目安です。登山される方は登山地図をご確認ください。

